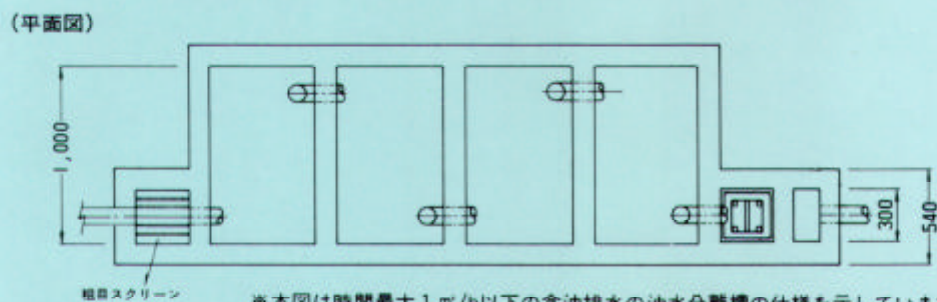
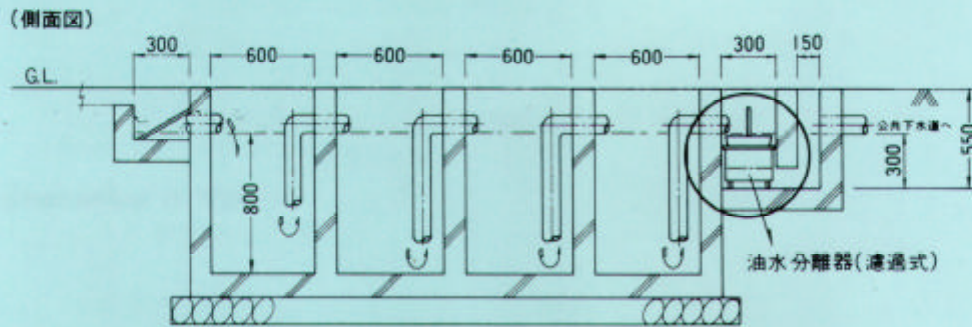


# 油水分離器設置使用例



※本図は時間最大1 m<sup>3</sup>/h以下の含油排水の油水分離槽の仕様を示しています。  
 ※1 m<sup>3</sup>/h以上の時は滞留時間1槽約30分を保てるよう同比例拡大します。

## 厳守事項

吸着材は1ヶ月に1回取り替える

### 400型油水分離器仕様

流量(最大流量)	2000 ℓ/時間 (4000 ℓ/時間)
吸着材充填量	2.6kg(コスモ5パック 4袋)
通液下の油吸着量	8kg(自重の約3倍)
通水含油量	5 μm以下
重量	10kg

### 500型油水分離器仕様

流量(最大流量)	3000 ℓ/時間 (6000 ℓ/時間)
吸着材充填量	5kg(コスモ5パック 7袋)
通液下の油吸着量	15kg(自重の約3倍)
通水含油量	5 μm以下
重量	16kg

油水分離器を使用した、同時間内での多量の汚油排水から脱油処理する方法は、数台の油水分離器を並列収納するレイアウトをして能力アップをはかる方法で処理します。

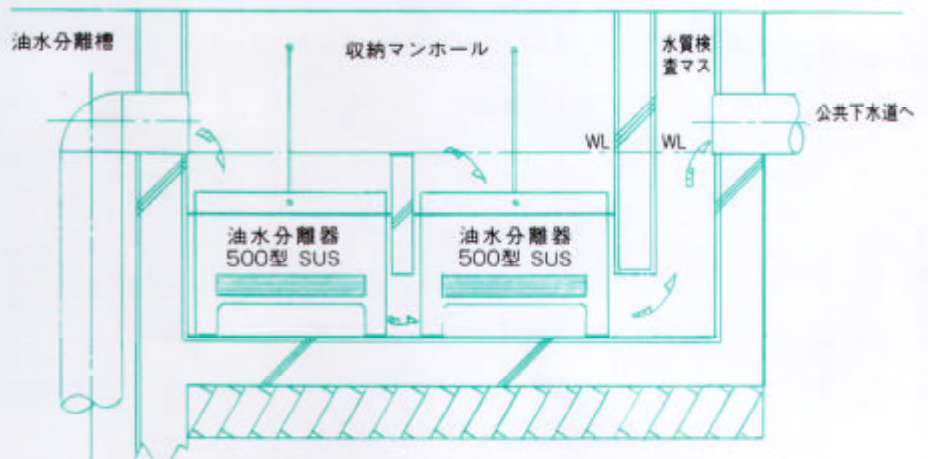
### 500型油水分離器並列仕様

流量(最大流量)	3000 ℓ/時間 × 台数
吸着材充填量	コスモ5パック 7袋 × 台数
通液下の油吸着量	15kg × 台数
通水含油量	5 μm以下
重量	16kg × 台数

処理する含汚油水量が3000 ℓ/時間(油水分離器500型能力)以上ある場合は、処理水量に見合った油水分離器の台数を並列に設置使用して、処理量を増加させます。

#### 「試算式」

$$\text{全処理水量} (\ell/\text{時間}) \div 3000 \ell/\text{時間} = \text{台数} (500\text{型 油水分離器})$$



500型油水分離器2台を並列に使用した収納槽図面